

(2) 令和4年度北野生涯学習センター事業計画(案)

■ 令和4年度については、研修のフレームを次のとおりとする。

| R3年度フレーム | R4年度フレーム | 備考 |
|----------|----------|--|
| 家庭教育 | 家庭教育 | ①乳幼児保護者コース これまで通り ②スマイル講座 これまでの学級形式を変更し、複数の単発メニュー講座を用意、公開講座形式による講座を行う |
| 高齢者教育 | 高齢者教育 | これまで通り 原則、学級形式で実施するが、講座メニューの一部を学級生の希望による講座企画支援で実施 |
| 生涯学習講座 | 生涯学習講座 | 趣味、教養、芸術文化、家事支援、親子支援(支援者養成の視点含む)、就業支援、健康づくり、ニュースポーツ振興等 |
| 地域文化振興事業 | 地域文化振興事業 | ①北野町文化協会企画講座(調整中) ②囲碁交流大会 |

■ 令和4年度の重点取組

- 行政課題、地域課題への理解を深める講座へのアプローチ
 - ①家庭教育学級、高齢者学級メニューへの行政課題、地域課題への反映
 - ②様々な行政課題、地域課題、人権課題へのアプローチ
 - ③災害下でも途切れることのないコミュニケーションツールの利用促進
新型コロナウイルスでの事業活動自粛、風水害や地震災害でもつながっていただけるスマホをはじめとしたコミュニケーションツールについて、高齢者に向けて機会を提供し、情報から取り残されたり、孤独感を強めたりすることのない環境の実現を目指す。
- 地域社会教育団体等の自律的運営に向けた意見交換等の実施
北野文化スポーツ課とのかかわりが深い社会教育団体等と協議、調整を継続し、課題の改善、解決に努める。
- 生涯学習施設の機能確保と効率的・効果的な運用
施設の老朽化及び利用者のニーズに対応した安全管理の実施と災害対応拠点としての機能の充実を図る。
 - ・新型コロナウイルス禍における安全な貸館業務の実施
 - ・指定避難所としての機能の整備、充実
 - ・利用者の満足度につながる学習、スポーツ環境の充実
 - ・費用対効果の高い施設の運営
- 新型コロナウイルスへの対応と学びを止めない環境づくり
新型コロナウイルスの流行に伴う、新しい生活様式に対応し、「いつでも どこでも 誰でも」学びを継続できる環境と学習機会を提供するための環境について研究し試行する。
 - ・施設内の音響、照明機材等の利用スキルの向上
 - ・ビデオ講座、Zoom等ミーティングアプリの効果的な活用
- 北野・田主丸連携事業の検討
東部振興施策の一環として、田主丸地域、北野地域双方で各々の文化スポーツ課が持つ強みを生かした連携事業を展開する。
当面の間、北野文スポ及び田主丸文スポの職員交流を実施しながら、主催講座の企画運営スキルの共有化や講座の協働実施等を試行する。

■令和4年度の事業概要(※新型コロナウイルスの発生状況により変更有)

| | 事業名 | 時期・回数等 | 対象 | 内容等 |
|--------|----------------------|-----------------|-----------------------------------|--|
| 家庭教育 | 家庭教育学級 乳幼児保護者コース | 6月～2月 月1回程度 | 乳幼児をもつ保護者 定員：20人程度 | 子育て、親子ふれあい、人権、教養、 料理、創作等 ※9講座程度 |
| | 子育てスマイル講座 | 6月～2月 複数回 | 学童児から18歳程度の子ど もの親、養育者 | 子育ての悩み、人権等の講座 |
| 高齢者教育 | 北野生き生き大学 | 6月～12月 月1回程度 | 60歳以上の方 定員：20人程度 | ・教養講座 生きがい、人権、健康等 ※7講座程度 |
| 生涯学習講座 | 一般講座 | 通年 | 内容によっては対象 限定の場合あり 男性／女性／親子等 | ①一般講座 ・趣味、教養、歴史等 ・健康、スポーツ振興、 エクササイズ ②男女共同参画講座 ③課題講座 ・地域課題に関する講座 ④文化芸術講座 ・芸術鑑賞講座、読書 ⑤ICT活用 ・パソコン無料相談会 ・高齢者対象スマホアプリ 活用講座 |
| 地域文化振興 | 北野町文化協会企画講 座(調整中) | | 対象限定無し | 北野町文化協会が企画する講座の実施 |
| | 囲碁交流大会 | 年1回 | 対象限定無し | 段級位毎のパート別個人戦 進行：北野町文化協会 囲碁部 |